



これって認知症？

- 最近、仕事や趣味に興味が無くなった。
- 毎日、何かの「もの忘れ」がある。
- 家族や同僚などに「忘れっぽくなった」とよく言われる
- 最近、大切な約束を忘れてしまった。
- 今日が「何年」「何曜日」かがはっきりわからない。
- 昨日の夕食に何を食べたか思い出せない。
- 今年のお正月に誰と過ごしたか思い出せない。
- 最近、印鑑、通帳、キャッシュカード、保険証などをなくして再発行してもらった。
- 新しい電気製品の使い方が覚えられない。
- 財布、通帳、衣類等盗まれたと人を疑う。

上の 10 項目のうち、4 個以上あてはまる方は、かかりつけ医師や当院認知症相談窓口へ御相談下さい。



電車をご利用の場合

- JR 各線「上野駅」浅草口 徒歩 7 分
- 地下鉄日比谷線「上野駅」3 番出口 徒歩 5 分
- 地下鉄銀座線「上野駅」3 番出口 徒歩 5 分

バスをご利用の場合

- 南めぐりん 2「永寿総合病院」下車 徒歩 2 分
- 東西めぐりん 33「永寿総合病院東」下車 徒歩 1 分

電話及び面談相談窓口対応時間

時間：月～金 9：00～12：00
13：00～16：00
休診日：土曜日、日曜日、祝日
年末年始

お問い合わせ

公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属

永寿総合病院

〒110-8645 東京都台東区東上野 2-23-16

TEL 03-3833-8381 (代表) 内線 2319



公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属

永寿総合病院

東京都 認知症疾患 医療センター

ご案内



2015年9月1日付けで東京都より、認知症疾患医療センターの指定を受け、認知症の相談窓口を開設しております。



〇/隊長

永寿総合病院は地域の「認知症サポート医」と協力して診療を行っています

東京都認知症疾患医療センター

当院は東京都の指定を受け、認知症疾患医療センター（地域連携型）を設置しました。認知症の専門医療相談、鑑別診断、身体合併症と行動・心理症状への対応、地域連携の推進等を実施して、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域づくりを進めていく体制を整えていきます。地域連携の推進機関としての役割や人材育成機関としての役割も担います。看護師等に対する認知症教育の充実と認知症医療・介護連携の推進、区、地域包括支援センター、医師会、医療機関、介護事業者、家族介護者の会等との地域連携の後押しを行い、地域全体で認知症を見る体制づくりを進めていきます。



相談受診までの流れ

(ご本人・ご家族・医療・福祉・介護関係者)



認知症疾患医療センター



かかりつけ医がいる場合

- まずかかりつけ医の先生に、認知症疾患医療センター(神経内科)宛に紹介状を依頼して下さい。
- かかりつけ医から地域連携室に予約ができます。
- 紹介状(診療情報提供書)をお持ちになり、予約日に来院して下さい。
- 予約がない場合は、午前中にご受診下さい。(月～金 8:30～11:00迄)
- かかりつけ医が当院医師の場合は、主治医にご相談下さい。
- 確定診断まで何回か来院する必要があります。

かかりつけ医がいない場合

- 当院内科初診外来受診(認知症疾患医療センターと同様の検査が施行されます)
- 再診以降は神経内科へ診察予約が入ります。
- 確定診断まで何回か来院する必要があります。

地域診療所
(認知症サポート医専門医)
ご案内

受診以外の認知症相談

- 認知症に関連したすべての相談を行っています。相談は電話と面談をお選びいただけます。面談は基本的には予約制とさせていただきます。
- 受診相談
- 介護申請相談
- 認知症予防
- 認知症対応相談
- 区役所・包括支援センター、介護施設、ケアマネージャーの方からの相談もお受けしております。

初診時に紹介状が無い場合は、診察料の他に別途選定療養費3780円がかかりますので、ご了承下さい。



認知症鑑別診断後、地域で継続治療が可能な方は紹介された元のかかりつけ医へ逆紹介致します。その後症状が増悪される場合は再度認知症疾患医療センターにご相談下さい。引き続き地域の医療、福祉、介護関係者と連携を図りながら、ご本人・ご家族が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援致します。

永寿総合病院

東京都認知症疾患医療センターの特徴

■専門医の診療と新鋭の医療機器

専門的な知識、経験を有する医師がCT、MRI、RI、神経心理機能検査などの検査をおこない鑑別診断をし、療養計画をたて、適切に診療していきます。



■専門の医療相談窓口

認知症専門に相談できる窓口がございます。ご本人や家族が認知症かな?と思ったらまずはかかりつけ医又は当院認知症相談員(認知症疾患医療センター)に御相談下さい。

—— 認知症予防のために ——

●MCI スクリーニング検査

アルツハイマー病はアミロイドベータペプチドという老廃物が脳に蓄積し、破壊することで発症します。「MCI スクリーニング検査」は、アルツハイマー病の前段階である MCI のリスクをはかる血液検査です。健康な方でも高齢になるにつれて、認知症や MCI のリスクは自然と高まります。検査の結果に関わらず、生活習慣を改善し予防に取り組みましょう。

●APOE 遺伝子検査

あなたの持っている APOE 遺伝子型を調べ、アルツハイマー病発症リスクを知り予防に繋げるのが、APOE 遺伝子検査です。APOE 遺伝子検査はアルツハイマー病の発症のリスクを調べるものであり、将来の発症の有無を判定するものではありません。

本検査は健康保険の適応外ですので、健康診断と同様に自費となります。検査料は医療機関にお問い合わせください。